

よねやま親善大使を招きたい地区・クラブの皆様へ

よねやま親善大使 招へい手続きのご案内

～ How to Invite a Yoneyama Ambassador ～

1. よねやま親善大使とは

よねやま親善大使は、ロータリーや一般社会で米山記念奨学事業のPRをし、理解を深める活動をしています。2020-21年度は、第4代よねやま親善大使に就任した米山学友3人（下記参照）が活動します。活躍する米山学友の代表として、当事業のあらましや自身の活動、ロータリーと交流し、学んだ経験が人生においてどのように生かされているか等をお話します。地区大会や米山セミナー、奨学生のオリエンテーションや歓送会等でのスピーチに、ぜひお招きください。

※原則として、親善大使の指名はできません。予定の合う親善大使を米山事務局の方でアレンジさせていただきますので、あらかじめご了承ください。



カレン・ジュリア・ウォーターズ
(オーストラリア/1992-94/京都南RC)

(株)Global Waters 代表取締役社長、Burleigh Heads RC(第9640地区)会員。自らの事業では、日本の子どもたちへの国際理解教育と奉仕の心を育てることに尽力。2019年度より第2650地区米山学友会会長。

アドゥアヨム・アヘゴ, アクエテビ
(トーゴ/2014-15/新発田城南RC)

(株)ドリーム・ジーピー 研究員。アフリカで不足する義肢装具の開発研究に尽力。日本の義肢中古部品を活用した義肢をアフリカに提供する活動も。自ら手がけた義肢で東京パラリンピックにトーゴの選手を出場させる夢が進行中。

李 昱昊 (リ イッコウ)
(中国/2016-17/東京銀座RC)

法律事務所にて国際法務に従事し、海外に進出する日本企業をサポートする一方、日中交流団体代表として両国の若者の交流促進に尽力。2018-20年度第2750地区米山学友会副会長、2019-20年度東京西RAC会長。

2. 招へいするには

※2019-20年度より、よねやま親善大使の招へいには「ホームカミング制度」をご利用いただけないこととなりました。

- ①親善大使の派遣をご希望の場合は、まず、米山記念奨学会事務局・広報担当（以下、米山事務局）に電話かメールでご連絡ください（連絡先：文末参照）。派遣申請書をお送りします。
- ②派遣申請書にご記入・ご捺印の上、米山事務局にご返送ください。
- ③派遣する親善大使が決まりましたら、米山事務局から連絡させていただきます。親善大使のプロフィールと連絡先をお知らせしますので、スピーチ内容のご希望や当日の集合時間、待ち合わせ場所、送迎の有無など、詳細については直接、親善大使と連絡を取って打ち合わせていただくようお願いいたします。

- ④意義ある交流になるよう、地区・クラブの米山奨学委員会の皆様はもちろんのこと、できる限り多くの会員の皆様、奨学生や学友と交流する機会を設けていただけるようお願いいたします。
- ⑤招へい後、2週間以内に、簡単で結構ですので感想を添えて、当日の写真をメールでお送りください。今後の参考にさせていただくと共に、広報媒体で活用させていただきます。

3. 費用について

【地区の行事：地区大会、IM、地区主催米山関連セミナー等に招へいする場合】

よねやま親善大使の交通費および宿泊費（必要な場合に限る。また上限金額あり）は、米山記念奨学会が負担します。旅費精算は、親善大使と米山事務局の間で行います。

なお、行事の登録料、懇親会の食事代などは、招へい元でご負担をお願いいたします。

基本的に親善大使が自ら旅行手配をしますが、行事の会場ホテル等に宿泊をご手配いただける場合、奨学会が定める上限金額（12,000円/泊）を超えないようお願いいたします。

【クラブの行事：特別な周年行事に招へいする場合】

上記の【地区の行事に招へいする場合】と同様となります。

※通常の例会の卓話者としてお招きいただく場合は、よねやま親善大使の交通費および宿泊費（必要な場合）、例会や懇親会での食事代などは、恐れ入りますが、クラブでご負担をお願いいたします。なお、交通費や宿泊費を謝礼でご用意いただく場合には、かかった実費を下回らないよう、ご配慮をお願いします。

4. 謝礼について

よねやま親善大使への謝礼につきましては、謝礼の有無を含めて、地区やクラブのお気持ちにお任せします。これまでの例では、全く無しの場合もあれば、地域のお菓子などのお土産を渡されるところ、通例に応じた謝礼をご用意されるところなど、さまざまなようです。

なお、クラブ例会等に招へいいただく場合は、旅費の実費をご負担いただくか、実費をカバーできる金額の謝礼をご用意ください。

5. 注意事項

- ①派遣される親善大使の指名は、ご遠慮いただいております。一人に依頼が集中することのないよう、米山事務局で調整してアレンジさせていただきますので、あらかじめご了承ください。
- ②よねやま親善大使への卓話やスピーチの依頼は、必ず米山事務局を通して行ってください。親善大使本人に直接コンタクトして了解をもらった場合でも、米山事務局に連絡の上、所定の申請書をご提出ください。
- ③よねやま親善大使のスピーチ時間は、最低でも20分以上確保していただけますようお願いいたします。

～よねやま親善大使の派遣依頼やお問い合わせは、お気軽に下記までご連絡ください～

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 広報担当：野津^{のづ}
TEL: 03-3434-8681 (9:30～17:30 土日祝休) FAX: 03-3578-8281
Eメール: seminar@rotary-yoneyama.or.jp